

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
大事業	010	子ども・子育て支援運営事業							
中事業	01	子ども・子育て支援運営事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	子ども・子育て支援法			
根拠例規	有	坂井市子ども・子育て会議設置要綱			
関連計画・マニフェスト	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～平成31年度）の実施状況等を、坂井市子ども・子育て会議において審議し、子ども子育て支援施策の推進に努める。
実施手法等	・年度ごとに必要な回数の会議を実施し、委員とともに計画等について審議し意見を拝聴する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	62	47	
	人件費	1,007	1,991	
	総事業費	1,069	2,038	0
人員	正職員	0.15 人	0.28 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	
	人員計	0.15 人	0.28 人	0.00 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	1,069	2,038	0

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	会議開催回数	回	目標	2	2	6	4
			実績	2	2	6	0
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	0.00
活動	指標の説明 子ども・子育て会議の開催回数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		目標回数の会議を開催することによって、坂井市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況等を確認することができた。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度	平成31年度	
方向性の説明	坂井市子ども・子育て支援事業計画が平成27年度～平成31年度の5か年計画のため、最終年度まで継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業				
中事業	01	子ども医療費助成事業				

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		坂井市子ども医療費助成に関する条例		
関連計画・マニュアル	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画		

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	医療費の一部を助成することにより、保護者の経済的負担の軽減を図り、もって子どもの保健の向上と福祉増進に寄与することを目的とする。
実施方法等	<p>中学3年生までの医療費（保険診療分）の自己負担分を助成する。</p> <p>【対象者】0歳児～中学校3年生</p> <p>【補助率】就学前 県：1/2 市：1/2</p> <p>小学校1～3年生 県：通院 500円/1ヶ月・1医療機関、入院 500円/1日 1ヶ月につき8日上限を除く1/2 市：県助成を除く額</p> <p>小学校4年～中学校3年 市：全額</p>

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	318,342	299,722	310,562
	人件費	10,002	11,445	7,209
	総事業費	328,344	311,167	317,771
人員	正職員	1.49 人	1.61 人	0.90 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.35 人
	人員計	1.49 人	1.61 人	1.25 人
財源内訳	国県支出金	98,877	95,324	101,215
	その他特定財源	956		
	一般財源	228,511	215,843	216,556

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	助成件数	件	目標				
			実績	143,768	135,675	137,406	119,765
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 助成対象者の件数						
指標	受給人数（延べ人数）	人	目標				
			実績	78,389	77,166	77,020	66,964
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明 助成対象者の人数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	助成対象者に対して適切な給付を行うことができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	<p>課題はない</p> <p>現在は中学校卒業までが対象となっているが、18歳以下（高校生）まで、対象者の拡充を検討する必要がある。</p>
これまでの見直しや改善等の実績	<p>出生・転入による子ども医療費助成の新規の認定漏れがないよう、窓口での案内を徹底した。</p>

6. 今後の方向性

短期的な方向性		拡充	中長期的な方向性	
目標年度	平成30年度		目標年度	
方向性の説明	平成30年4月より、償還方式から窓口無料化へ移行することにより、これまで以上に経済的負担の軽減を図る。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業							
中事業	06	児童小遊園地遊具整備事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（事業補助）			
根拠法令	無						
根拠例規	有		坂井市児童小遊園地遊具整備事業費補助金交付要綱				
関連計画・マニュアル	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	児童小遊園地を管理する当該地区が児童に健全な遊び場を与えるため、遊具の新設（または入替え）を推進し児童の体力増進と情操の高揚など、児童の健全育成の促進を図る。
実施手法等	遊具等の新設などの要望がある地区より、補助金交付申請書、実績報告書等の提出により事業を受け付ける。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	680	1,119	766
	人件費	134	142	492
	総事業費	814	1,261	1,258
人員	正職員	0.02 人	0.02 人	0.07 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.02 人	0.02 人	0.07 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	814	1,261	1,258

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	補助対象区数	件	目標	2	4	3	3
			実績	3	4	4	2
		達成率(%)	150.00	100.00	133.33	66.67	
活動	指標の説明 補助対象となる区の数						
指標	補助申請区数	件	目標	2	4	3	3
			実績	3	4	4	2
		達成率(%)	150.00	100.00	133.33	66.67	
活動	指標の説明 補助申請区の数						
指標			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
活動	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
活動	指標の説明						
指標に基づく評価	区からの遊具等の設置申請により、地区の遊び場における遊具を整備することで児童の健全育成に役立った。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	申請がありました区に対し、補助を行っている。	
これまでの見直しや改善等の実績		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業							
中事業	11	地域組織活動育成事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（事業補助）			
根拠法令	有	児童福祉法					
根拠例規	有	坂井市地域組織活動育成事業費補助金交付要綱					
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	母親クラブ等自主的の団体が地域を単位として行う、親子及び世代間交流、児童養育に関する活動、児童の事故防止活動などに対して支援（助成）し、子どもの健全育成に寄与する。
実施手法手段	母親クラブ等として自主的の団体が地域で活動を行う場合、補助金交付申請書、実績報告書等の提出により、事業を受け付ける。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	819	1,008	1,008
	人件費	537	559	633
	総事業費	1,356	1,567	1,641
人員	正職員	0.08 人	0.08 人	0.09 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.08 人	0.08 人	0.09 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	1,356	1,567	1,641

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	母親クラブ	箇所	目標	8	8	8	8
			実績	8	8	8	8
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
成果	指標の説明 クラブの数						
指標	平均参加人数	人	目標	1,500	1,500	2,000	
			実績	1,254	1,258	1,176	1,179
			達成率(%)	83.60	83.87	58.80	0.00
成果	指標の説明 事業の平均参加人数						
指標	会員数	人	目標	600	600	600	
			実績	550	541	521	552
			達成率(%)	91.67	90.17	86.83	0.00
活動	指標の説明 クラブの会員数						
指標	1クラブ平均事業回数	回	目標	30	30	10	
			実績	30	27	33	32
			達成率(%)	100.00	90.00	330.00	0.00
活動	指標の説明 1クラブあたりの事業の平均回数						
指標に基づく評価	それぞれのクラブが目的に沿った自主的な活動を行うことができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	補助金合理化委員会の提言（縮小等）を受けて、補助制度の在り方を見直す必要がある。	
これまでの見直しや改善等の実績	平成28年度から、補助率を1/2以内とし、補助上限額を120,000円とした。（補助対象事業費 240,000円以上の場合、120,000円補助）	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		縮小	中長期的な方向性		廃止
目標年度	平成29年度		目標年度	平成30年度	
方向性の説明	平成29年度において、合理化委員会の提言を受け、補助上限額を60,000円に減額する。今後は、これまでの事業実績を検証し、地域の実情に応じた新たな制度の創設を調査・検討する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉費
大事業	051	子育て支援事業				
中事業	16	こども相談事業				

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	法定受託事務		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、子ども子育て支援法			
根拠例規	有	坂井市要保護児童対策地域協議会設置要綱、坂井市子育て利用者支援事業実施要綱			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	家庭相談員及び女性相談員を配置し、子どもに関する各般の問題、児童虐待、DV、離婚問題家庭内不和等の相談に適切に対応するとともに、関係機関と連携し、児童福祉及び女性福祉の向上を図る。また、子ども・子育て支援の推進にあたって、子ども及びその保護者等が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報提供・相談助言・関係機関との連絡調整等を実施する。
実施手段等	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談室において、家庭相談員及び女性相談員が相談に対応し、関係機関と連携しながら、支援方法について検討し支援にあたる。 要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関のそれぞれの役割を確認するとともに、各関係機関との連絡調整や援助の実施状況に関する進行管理等を行う。 子育て支援員が子育て家庭の相談に対応し、教育・保育、子育て支援制度の情報提供や、関係機関等の紹介など連携を図る。

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	398	86	90
	人件費	22,469	6,592	6,782
	総事業費	22,867	6,678	6,872
人員	正職員	2.76 人	0.35 人	0.25 人
	臨時職員	2.00 人	2.00 人	1.99 人
	人員計	4.76 人	2.35 人	2.24 人
財源内訳	国県支出金	1,018	665	665
	その他特定財源			
	一般財源	21,849	6,013	6,207

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	相談受案件数	件	目標				
			実績	57			
成果	指標の説明	達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
		家庭相談員の相談受案件数					
指標	相談受案件数	件	目標				
			実績	113			
成果	指標の説明	達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
		女性相談員の相談受案件数					
指標	開催回数	回	目標				
			実績	42			
活動	指標の説明	達成率(%)		0.00	0.00	0.00	0.00
		要保護児童に関する相談開催回数					
指標	相談件数	件	目標	500			
			実績	356			
成果	指標の説明	達成率(%)		71.20	0.00	0.00	0.00
		子育て利用者支援事業の相談件数					
指標に基づく評価		相談員の活動により、子ども、家庭生活等に関する問題などの相談に適切に対応し、関係機関との情報提供・相談助言・関係機関との連絡調整等を図ることができた。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	母子保健法の改正に伴い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の設置を努めることとなった。		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		拡充
目標年度		目標年度	平成32年度	
方向性の説明	国が示す「子ども家庭総合支援拠点」の設置に向けて、専任の正職員（専門職）を配置する。また、母子保健事業と連携し、保健師等と子育て支援員を同じ場所に配置し、子育て相談のワンストップサービスを目指し、「子育て世代包括支援センター」の設置に向けて協議を進める。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業							
中事業	21	子育て短期支援委託事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	児童福祉法、子ども・子育て支援法				
根拠例規	有	坂井市子育て短期支援事業実施要綱				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	保護者が疾病等の理由により、家庭内での子供の養育を行うことが一時的に困難となった場合、子どもを一時的に施設で預かることにより、子どもの健全育成を図ることを目的とする。
実施方法等	子どもの預かりについては、福井市ふれあい園（福井市）、福井県済生会乳児院（福井市）、一陽（越前市）の3箇所委託する。 ・短期入所生活援助（ショートステイ）事業 施設での養護及び保護 原則1回あたり7日以内 ・夜間養護（トワイライトステイ）等事業 平日夜間及び休日の施設での児童の養護（生活指導・食事提供等）

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	19	13	13
	人件費	336	711	703
	総事業費	355	724	716
人員	正職員	0.05 人	0.10 人	0.10 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.05 人	0.10 人	0.10 人
財源内訳	国県支出金		13	
	その他特定財源	2		
	一般財源	353	711	716

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	利用延べ日数	日	目標	30	30	30	30
			実績	1	0	0	10
			達成率(%)	3.33	0.00	0.00	33.33
指標の説明							
活動	委託先施設数	箇所	目標	3	3	3	3
			実績	3	3	3	3
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	保護者が疾病等の理由により、家庭内での子供の養育が困難となった家庭を支援する利用延べ日数が少なかったため、制度が有効に利用できるようにPR方法を工夫する。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	利用希望のあった保護者に対し、受け入れ体制を維持する。	
これまでの見直しや改善等の実績	この事業を知らない市民が多いため、ホームページやチラシなどで周知に努めた。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	子育てを支援する事業のため、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業				
中事業	26	交通遺児救援金事業				

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	無					
根拠例規	有		坂井市交通遺児救援金の支給に関する要綱			
関連計画・マニュアル	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	交通遺児を監護し、かつ、その生計を維持している保護者に対し交通遺児救援金を支給することにより、交通遺児の就学の安定と福祉の増進に寄与することを目的とする。
実施方法手段	扶助費（交通遺児救援金） 救援金の額は遺児1人につき、小学校就学児 40,000円 中学校就学児 50,000円

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	90	90	90
	人件費	336	71	281
	総事業費	426	161	371
人員	正職員	0.05 人	0.01 人	0.04 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.05 人	0.01 人	0.04 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	90	90	90
	一般財源	336	71	281

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	支給児童数	人	目標				
			実績	2	2	2	2
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
活動	交通遺児救援金支給額	円	目標				
			実績	90,000	90,000	90,000	80,000
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	交通遺児家庭に救援金を支給することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	交通遺児に対し、基金を適正に活用する。	
これまでの見直しや改善等の実績		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	交通遺児の就学の安定と福祉の増進を提供するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業				
中事業	31	保育カウンセラー事業				

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		福井県保育カウンセラー配置事業実施要綱		
関連計画・マニュアル	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画		

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	専門的な知識及び経験を有する者を保育カウンセラーとし、保育園、子育て支援センターを巡回し、保育園における支援力の向上、また母子保健、保育、就学までの途切れのない支援体制の充実を図ることを目的とする。
実施方法等	県の補助事業として保育カウンセラーを配置し、市内保育園等を巡回して、発達状況等を把握しながら、きがかりな園児のその特性に応じた支援方法について保育士や保護者に助言する。保育の質の向上を図るための保育士研修会や入園児童の保護者および子育て支援センターの利用者からの育児相談会を実施する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	7	8	11
	人件費	3,857	1,635	1,406
	総事業費	3,864	1,643	1,417
人員	正職員	0.21 人	0.23 人	0.20 人
	臨時職員	3.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	3.21 人	0.23 人	0.20 人
財源内訳	国県支出金	1,134	1,097	1,077
	その他特定財源			
	一般財源	2,730	546	340

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	保育士への保育支援児の数	人	目標	260	250	240	200
			実績	304	270	287	246
			達成率(%)	116.92	108.00	119.58	123.00
成果	指標の説明						
前年度の目標や実績から算出							
指標	保育士リーダー研修受講者数	人	目標	100	100	100	100
			実績	74	79	166	84
			達成率(%)	74.00	79.00	166.00	84.00
活動	指標の説明						
研修会を約年2回実施。各園1~2名/回 受講として算出							
指標	子育て相談会	件	目標	50	50		
			実績	47	36		
			達成率(%)	94.00	72.00	0.00	0.00
活動	指標の説明						
1会場1回5件として算出。(5会場*2回/年*5件)							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
保育園等において気がかりな子が増えてきているため、保育カウンセラーを派遣することは有効である。また、保育士等に対して巡回による指導のほか、研修会を開催していくことで、さらに効果が上がった。							
指標に基づく評価							

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	気がかりな子が増えてきている園等においては、巡回訪問回数を増やし、気がかりな子と保護者、保育士を支援していくことが必要である。	
これまでの見直しや改善等の実績	保育カウンセラーと定期的に見直しや振り返りを行い、追加の訪問等で対応したり、相談を希望されている保護者があれば面談を実施するなど、柔軟に対応できるように改善した。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		拡充
目標年度		目標年度		
方向性の説明	県の補助事業であり、気がかりな子が増えてきている状況であり、他関係機関との連携を図ながら、子育て支援として継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
大事業	051	子育て支援事業							
中事業	55	多子世帯子育て支援事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	無					
根拠例規	有		坂井市子育てすくすく支援事業実施要綱			
関連計画・マニュアル	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	「坂井市子育てすくすく支援商品券」を交付することで、人口減少が予想される中で子育てしやすい環境づくりを推進し、特に多子世帯への支援が充実している坂井市へと新しい移住の流れをつくる。されに多子世帯における経済的負担の軽減を図り、福祉の増進をめざし、個々の購買意欲を高め市内事業者や商店の経済活性化を図ることを目的とする。
実施手法等	第2子目以降の子どもを持つ保護者に対して交付する。 対象となる保護者は坂井市多子世帯すくすく支援商品券交付申請書を提出する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	103,095	44,126	
	人件費	2,887	71	
	総事業費	105,982	44,197	0
人員	正職員	0.43 人	0.01 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	
	人員計	0.43 人	0.01 人	0.00 人
財源内訳	国県支出金		43,576	
	その他特定財源		550	
	一般財源	105,982	71	0

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	商品券交付率	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	99.1	99.3	99.9	99.6
			達成率(%)	99.10	99.34	99.89	99.56
成果	指標の説明 対象世帯における手続き申請者数の割合						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	商品券の交付により、多子世帯における経済的負担の軽減を図られ、商品券での購買により市内事業者や商店の活性化を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない 多子世帯すくすく支援商品券を交付しているが、期限までに利用するように利用率の向上のために周知方法を検討する必要がある。
これまでの見直しや改善等の実績	申請期限終了前に、未申請者に対し催告通知を送付した。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	多子世帯における子育て支援として、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
大事業	101	障害児通所支援事業				
中事業	01	障害児通所支援事業				

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	児童福祉法			
根拠例規	有	坂井市障害児通所給付費等の支給に関する規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市障害者福祉計画			

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	障害を有する児童が指定事業所に通所し、必要な療育、支援を受けることで、生活能力の向上、集団生活への適応、社会との交流促進をめざす
実施手法等	保護者からの申請に基づき、市は審査、支給要否の決定をする。 また利用者負担額減額・免除申請等に基づき利用者負担上限額を認定する。

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	139,425	105,209	80,399
	人件費	3,961	5,829	3,514
	総事業費	143,386	111,038	83,913
人員	正職員	0.59 人	0.82 人	0.50 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.59 人	0.82 人	0.50 人
財源内訳	国県支出金	102,522	79,842	60,470
	その他特定財源			
	一般財源	40,864		23,443

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	障害児通所給付支給決定者数	人	目標	150	140	130	125
			実績	199	163	144	138
		達成率(%)	132.67	116.43	110.77	110.40	
成果	指標の説明 給付支給した決定者数						
指標	セルフプランを選択する人の減少（相談支援事業所でプランをたてる人の増加）	%	目標	188.0	154.0		
			実績	170.0	131.0		
		達成率(%)	90.43	85.06	0.00	0.00	
活動	指標の説明 障害児相談支援の実績数						
指標			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	障害児の通所支援におけるニーズは年々増大しており、利用者数の増加に対して柔軟に対応することができた。利用する際に保護者による計画作成から、相談支援専門員による計画作成を進めていくことで、情報提供もきめ細かくでき、さらに事業の成果が向上すると考える。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	早期発見、早期療育の流れとして児童発達支援や保育所等訪問などのサービスの伸びが増加していくことが予測されることから、申請窓口と保育園や母子保健等の連携を密にし、必要な児には利用の周知た支援の充実に努めることが必要である。	
これまでの見直しや改善等の実績	<ul style="list-style-type: none"> 申請時には、保護者によるセルフプランの対象の方に、随時相談支援専門員による事業所プランのメリットを伝えたり、チラシを利用して勧奨した。 保育カウンセラー事業での研修会等を通して、関係機関の連携を図り周知に努めた。 	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	障がいのある児童を支援する事業であるため、継続する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	児童措置費
大事業	051	児童手当支給事業							
中事業	01	児童手当支給事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	法定受託事務		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	児童手当法、子ども手当法（特別措置法）			
根拠例規	有	坂井市児童手当事務処理規則、坂井市子ども手当事務処理規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、時代の社会を担う子供の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とする。
実施手段	対象となる子どもについて手当を支給する。 ○児童手当（平成24年4月～） 3歳未満 月額15,000円 3歳以上 月額10,000円 ※第3子以降については、3歳以上～小学校終了前の期間は月額15,000円 ※所得制限により、限度額以上の場合は特例給付 月額5,000円

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	1,611,428	1,635,369	1,684,047
	人件費	7,988	3,554	4,398
	総事業費	1,619,416	1,638,923	1,688,445
人員	正職員	1.19 人	0.50 人	0.50 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.35 人
	人員計	1.19 人	0.50 人	0.85 人
財源内訳	国県支出金	1,355,591	1,380,215	1,428,292
	その他特定財源			
	一般財源	263,825	258,708	260,153

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	支給延べ子ども数	人	目標	1,500,000	150,000	1,500,000	150,000
			実績	145,526	148,770	151,812	154,179
			達成率(%)	9.70	99.18	10.12	102.79
指標の説明		支給対象した子どもの数					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性	
目標年度			目標年度	
方向性の説明	子供の健全育成を支援する事業であるため、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	01	母子父子福祉支援事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業			
根拠法令	有	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法					
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	福祉サービスの紹介や案内、各種相談の対応を行うとともに、経済的な負担を軽減することにより対象となるものの福祉の向上を図ることを目的とする。
実方手法手段	事業内容 ・母子相談事業 各種相談、啓発、ひとり親家庭等中学卒業記念品 ・一日お父さん事業 坂井市母子寡婦福祉連合会へ委託

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	633	833	738
	人件費	2,800	1,649	2,330
	総事業費	3,433	2,482	3,068
人員	正職員	0.15 人	0.03 人	0.08 人
	臨時職員	0.70 人	0.70 人	0.70 人
	人員計	0.85 人	0.73 人	0.78 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	3,433	2,482	3,068

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	激励品贈呈対象者数	人	目標				
			実績	133	124	105	110
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 ひとり親家庭等における中学校卒業生数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	ひとり親家庭等における中学校卒業生に対して、奨学心の向上を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
これまでの見直しや改善等の実績	中学卒業記念品を図書カード5,000円分から3,000円分へ減額した。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	11	母子家庭等自立支援給付事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業			
根拠法令	有	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法					
根拠例規	有	坂井市自立支援教育訓練給付金支給事業要綱、坂井市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱					
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	母子家庭の母が就職する際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得を促進するため、当該資格に係る養成訓練に受講期間高等技能訓練促進費を支給するとともに、養成機関への入学時における負担を考慮し、入学支援終了一時金を要請訓練終了後に支給することにより、生活の負担の軽減を図り、資格取得を安易にすることを目的とする。
実施手法等	事前相談の後、対象資格を有する場合、本人からの申請に基づいて審査し、交付決定する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	1,066	372	2,553
	人件費	928	347	463
	総事業費	1,994	719	3,016
人員	正職員	0.10 人	0.02 人	0.03 人
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	人員計	0.20 人	0.12 人	0.13 人
財源内訳	国県支出金	798	267	1,918
	その他特定財源			
	一般財源	1,196	452	1,098

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	高等職業訓練給付金受給者	人	目標	2	2	3	5
			実績	1	1	3	5
			達成率(%)	50.00	50.00	100.00	100.00
成果	指標の説明 高等職業訓練給付金受給者申請者数						
指標	自立支援教育訓練給付金受給者	人	目標				
			実績	1	0	0	0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 自立支援教育訓練給付金受給者申請者数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標に基づく評価	生活の安定に資する資格の取得において、母子家庭等の経済的負担を支援することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	母子家庭等の就業を支援する事業のため、継続する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	16	母子生活支援施設措置事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法				
根拠例規	有	坂井市助産施設及び母子生活支援施設の入所者に係る入所に要する費用の徴収に関する規則				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	自立困難な母子世帯を入所させることで保護し、自立した生活に向けて支援することにより監護すべき児童の福祉向上を図ることを目的とする。
実手法手段	自立が困難な母子世帯等の母子生活支援施設での保護 支援施設…ファミリー芦原

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	2,157	3,376	3,978
	人件費	860	418	463
	総事業費	3,017	3,794	4,441
人員	正職員	0.09 人	0.03 人	0.03 人
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	人員計	0.19 人	0.13 人	0.13 人
財源内訳	国県支出金	1,617	2,516	2,933
	その他特定財源			
	一般財源	1,400	1,278	1,508

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	母子生活支援施設への措置世帯数	世帯	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明		監護を必要とする母子世帯の申請数					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	自立困難な母子世帯を入所・保護することで、自立した生活に向けて支援することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	母子家庭の自立を支援する事業であるため、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子保健費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	21	助産施設措置事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管 部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-2	妊娠・出産支援の充実				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業			
根拠法令	有	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法					
根拠例規	有	坂井市助産施設及び母子生活支援施設の入所者に係る入所に要する費用の徴収に関する規則					
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	保険上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることのできない妊産婦が安全に出産できる環境を提供することにより、母子福祉の向上を図ることを目的とする。
実 方 施 手 等 段 ・	助産施設措置費 経費負担…国1/2、県1/4、市1/4

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度	
コスト	事業費	0	0	0	
	人件費	67	71	70	
	総事業費	67	71	70	
人員	正職員	0.01 人	0.01 人	0.01 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人員計	0.01 人	0.01 人	0.01 人	
財 源 内 訳	国県支出金				
	その他特定財源				
	一般財源	67	71	70	

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	助産施設への措置世帯数	世帯	目標				
			実績	0	0	0	0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 助産施設利用申請者数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	該当申請なし						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	母子福祉の向上を支援する事業であるため、継続する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉法	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	26	ひとり親家庭等医療費助成事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法				
根拠例規	有	坂井市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	母子家庭、父子家庭及び一人暮らしの寡婦に係る医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図り、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉増進に寄与することを目的とする。
実方手法手段	母子、父子家庭及び一人暮らしの寡婦に係る医療費（保険診療分）の全額助成 ・ 県費補助・・・補助率1/2（市1/2負担）

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	48,040	42,956	44,865
	人件費	3,357	3,270	2,637
	総事業費	51,397	46,226	47,502
人員	正職員	0.50 人	0.46 人	0.42 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.50 人	0.46 人	0.42 人
財源内訳	国県支出金	23,880	21,349	22,303
	その他特定財源			
	一般財源	27,517	24,877	25,199

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	助成対象者数	人	目標				
			実績	1,998	1,707	1,698	1,865
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 ひとり親家庭等の対象者数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図ることができた。、						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
これまでの見直しや改善等の実績	前年度の所得が所得制限を上回る世帯に対して、この制度の申請について周知した。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	ひとり親家庭等の支援のため、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	31	ひとり親家庭等日常生活支援事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業			
根拠法令	有	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法					
根拠例規	有	坂井市母子家庭等日常生活支援事業実施要綱					
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	母子家庭、寡婦及び父子家庭が就学等の自立を促進するために必要な事由や疾病等の事由により一時的に生活援助が必要な場合、または生活環境の激変により日常生活を営むのに支障が生じている場合に、その生活を支援する者を派遣し、母子家庭等の生活の安定を図ることを目的とする。
実施方法手段等	ひとり親家庭の保護者が、一時的な負傷、技能習得のための進学、就職活動、冠婚葬祭、出張、公的行事参加などにより日常生活を営むのに支障がある場合に、当該家庭へ日常生活を支援するための生活支援員を派遣する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	112		
	人件費	1,129	418	463
	総事業費	1,241	418	463
人員	正職員	0.13 人	0.03 人	0.30 人
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	人員計	0.23 人	0.13 人	0.40 人
財源内訳	国県支出金	75		
	その他特定財源	9		
	一般財源	1,157	418	463

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	活動	時間	目標				
			実績	66	0	0	0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明		生活支援員の活動内容					
指標	成果	件	目標				
			実績	1	0	0	0
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明		生活支援員の活動状況					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		常生活を営むのに支障がある家庭へ生活支援員を派遣することで、ひとり親世帯等の安定した生活を支援できた。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	ひとり親家庭の生活を支援する事業であるため、継続する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	36	福祉団体補助事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（団体補助）	
根拠法令	無				
根拠例規	有		坂井市補助金等交付規則、子育て支援課所管補助金等交付要綱		
関連計画・マニュアル	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画		

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	市内の母子寡婦世帯及び市内に居住する婦人や子供の福祉向上のために行う事業に要する経費に対して支援し、母子福祉の向上を図ることを目的とする。
実方手法等	【坂井市母子寡婦福祉連合会】 研修会、ふれあいスポーツ大会等の事業に要する経費の1/2 【坂井市婦人福祉協議会】 婦人福祉、結婚相談、研修会等の事業に要する経費の1/2

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度	
コスト	事業費	777	777	777	
	人件費	671	569	166	
	総事業費	1,448	1,346	943	
人員	正職員	0.10 人	0.08 人	0.02 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.01 人	
	人員計	0.10 人	0.08 人	0.03 人	
財源内訳	国県支出金				
	その他特定財源				
	一般財源	1,448	1,346	943	

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	会員数（母子寡婦福祉連合会）	人	目標				
			実績	153	163	165	187
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明 団体の会員数						
指標	会員数（婦人福祉協議会）	人	目標				
			実績	311	356	405	428
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明 団体の会員数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明						
指標に基づく評価	市内の母子寡婦世帯及び市内に居住する婦人のための活動を支援することで、母子・婦人福祉の向上を図ることができたが、年々会員数が減少しているため、会員増に向けた取り組みなどを検討する必要がある。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
	会員数が年々減少している。		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		改善（見直し）	中長期的な方向性	
目標年度	平成29年度		目標年度	
方向性の説明	補助対象経費に係る補助割合を10/10から1/2に変更する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費
大事業	001	母子父子福祉支援事業							
中事業	41	児童扶養手当支給事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	法定受託事務		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	児童扶養手当法、児童扶養手当法施行令			
根拠例規	有	児童扶養手当施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	父または母と生計を同じくしていない児童が養育される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることを目的とする。
実方手法等	【支給要件】 離婚、死亡、障害、未婚等の理由によるひとり親家庭等 【支給額】 基本額 42,290円/月 ※所得により減額有 第2子加算 9,990円/月 第3子加算 5,990円/月 【支給月】 4月、8月、12月

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	254,025	242,273	245,826
	人件費	4,296	3,199	2,586
	総事業費	258,321	245,472	248,412
人員	正職員	0.64 人	0.45 人	0.35 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.05 人
	人員計	0.64 人	0.45 人	0.40 人
財源内訳	国県支出金	84,497	80,739	82,159
	その他特定財源			
	一般財源	173,824	164,733	166,253

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	受給者数	人	目標				
			実績	667	681	616	632
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 手当受給対象者数(支給停止も含む)						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	手当の支給により、家庭の生活の安定と経済的な支援を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	ひとり親世帯等の支援事業のため、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	051	保育所管理運営事業							
中事業	01	保育所管理運営事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	施設管理事業		
根拠法令	有	児童福祉法、児童福祉施設最低基準、消防法ほか				
根拠例規	有	坂井市保育の実施に関する条例、坂井市保育所保育料徴収規則				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	保育を必要とする児童を入園させ、養護と教育を一体とした保育を行うことによって、児童の人格形成と健全な心身の発達を図るとともに、その環境を整えるための施設の維持管理を行う。
実方法手段	<ul style="list-style-type: none"> 各園毎に基準以上の保育士を配置し、児童の保育を行う。 臨時保育士の雇用や保育士の研修を行い、ソフト面の向上を図る。 施設の補修や改修、点検や検査等の委託、備品や消耗品の購入など、保育に関する施設や環境の維持を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	506,595	427,361	349,417
	人件費	1,602,158	1,624,663	440,989
	総事業費	2,108,753	2,052,024	790,406
人員	正職員	177.50 人	178.60 人	62.46 人
	臨時職員	204.00 人	173.00 人	0.80 人
	人員計	381.50 人	351.60 人	63.26 人
財源内訳	国県支出金	66,053	9,232	8,604
	その他特定財源	387,224	336,202	412,315
	一般財源	1,655,476	1,706,590	369,487

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	入園児童数	人	目標	2,240	2,085	1,985	1,985
			実績	1,945	1,997	1,996	1,916
			達成率(%)	86.83	95.78	100.55	96.52
指標の説明		定員に対する入園者数					
指標	公立保育所の施設数	ヶ所	目標	19	18	17	17
			実績	19	18	17	17
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明		公立保育所の設置数					
指標	保育士数	人	目標	323	334	337	320
			実績	320	334	333	326
			達成率(%)	98.92	100.00	98.81	101.88
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	平成28年度は民営化により春江・春江南の閉所と、幼保一元化による三国南幼・春江幼・春江東幼の3園に保育園部ができたことで、実質1園の増となった。保育士の配置は、各園ともに基準人数より多く配置することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	民営化や改修などにより、全体的な受入児童数（定員数）は増えているが、保護者からは0～2歳児の受入の希望が多いため、ゆとりがないクラスがある園もある。また、地域別の社会・自然動態の変化により、希望者数が定員を超える園も出てきている。	
これまでの見直しや改善等の実績	施設の老朽化や耐震化、施設面での受入数を改善するため、民営化や幼保一元化などの施策を進めながら、教育・保育環境の充実に努めた。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	今後、保護者からの多様化する保育ニーズに対応するために、教育・保育環境の維持向上に努め、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	151	広域入所児童保育業務委託事業							
中事業	01	広域入所児童保育業務委託事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	児童福祉法、子ども子育て支援法				
根拠例規	有	保育の必要性の認定に関する条例、同条例施行規則ほか				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	保護者の家庭状況、勤務状況等の理由で住所所在地の保育所への入所が困難な家庭がある。 上記家庭を対象に、近隣市町内の保育所等に児童を入所させ、保護者の利便性を図る。
実施方法手段等	児童の保育や実施について、関係市町間で委託契約を締結する。 対象児童の保育を実施し、委託料（認定こども園の場合は負担金）として支弁額を委託先の市町や認定こども園へ支払う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度	
コスト	事業費	40,120	48,841	49,692	
	人件費	2,685	1,777	1,757	
	総事業費	42,805	50,618	51,449	
人員	正職員	0.40 人	0.25 人	0.25 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人員計	0.40 人	0.25 人	0.25 人	
財源内訳	国県支出金	19,422	9,258	24,763	
	その他特定財源	3,216	8,258	11,397	
	一般財源	20,167	33,102	15,289	

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	広域入所を委託した自治体数	市町	目標	6	6	5	6
			実績	8	7	9	6
			達成率(%)	133.33	116.67	180.00	100.00
活動	指標の説明 委託した自治体の数						
指標	広域入所児童数	人	目標	60	40	49	60
			実績	63	70	63	84
			達成率(%)	105.00	175.00	128.57	140.00
活動	指標の説明 広域保育を実施した児童数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明						
指標に基づく評価	申請どおり、希望の近隣市町の保育所等に児童を入所させることができ、保護者の利便性を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない	
	毎年度一定の需要がある。 法律で定められた事業のため、課題等なし。	
これまでの見直しや改善等の実績	法律で定められた事業のため、改善案なし。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	保護者のさまざまな就労状況に対応するため、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	201	保育業務委託事業							
中事業	01	私立保育所保育業務委託事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	児童福祉法、子ども子育て支援法			
根拠例規	有	保育の必要性の認定に関する条例、同条例施行規則ほか			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	安心して仕事と子育てを両立できる環境を整えるための様々な保育サービスの必要性から、国・県の子育て支援事業の要綱に基づき事業を実施する。
実施方法手段	私立保育所業務委託事業 坂井市と市内の各私立保育所において、保育業務の委託契約を締結し、委託に要する事業費、人件費等の費用を国が定める方法により支弁する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	1,714,028	1,505,547	1,329,472
	人件費	2,014	3,199	1,757
	総事業費	1,716,042	1,508,746	1,331,229
人員	正職員	0.30 人	0.45 人	0.25 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.30 人	0.45 人	0.25 人
財源内訳	国県支出金	768,588	768,867	543,617
	その他特定財源	345,010	324,252	357,979
	一般財源	602,444	415,627	429,633

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	私立保育所児童数（年間延べ人数）	人	目標	20,500	19,500	19,500	16,000
			実績	20,565	19,618	19,604	18,318
			達成率(%)	100.32	100.61	100.53	114.49
指標の説明		私立保育所へ入所していた児童数					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	保育業務として必要な保育サービスを提供することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	公立保育所だけで入所希望者をすべて入所させるのは不可能であり、私立保育所への委託は必要不可欠である。
これまでの見直しや改善等の実績	磯部東保育園（公立）を28年度末に閉園し、新たによつば保育園へ民間委託する。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	さまざまな保育サービスを提供するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	251	私立保育所運営支援事業							
中事業	01	私立保育所運営支援事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（事業補助）		
根拠法令	無					
根拠例規	有		坂井市補助金等交付規則、子育て支援課所管補助金等交付要綱			
関連計画・マニュアル	無					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	私立保育所において施設等の整備、退職共済事業、気がかりな児童の保育及びアレルギー対応給食の提供などを実施した場合、保育士の処遇改善に要した経費に対して補助金を交付することにより、児童福祉の向上を図る。
実方手法等	各補助事業ごとに、その事業に関する経費に対し、補助金を支払う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	83,717	70,385	107,896
	人件費	3,021	1,066	1,406
	総事業費	86,738	71,451	109,302
人員	正職員	0.45 人	0.15 人	0.20 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.45 人	0.15 人	0.20 人
財源内訳	国県支出金	4,050	6,494	25,724
	その他特定財源			
	一般財源	82,688	64,957	83,578

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	対象となる市内私立保育所数	箇所	目標	15	14	14	13
			実績	15	14	14	13
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
指標の説明		対象となる私立保育所数					
指標	交付補助額	円	目標	92,346,000	71,340,000	85,689,000	79,167,000
			実績	83,716,674	70,384,559	80,895,781	74,676,195
			達成率(%)	90.66	98.66	94.41	94.33
指標の説明		実際に支払った補助金額					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	保育園運営に関する補助金を十分に交付することができ、児童福祉の向上につなげた。今年度は、新たに自動体外式除細動器の購入や業務効率化推進事業において、私立保育園におけるICT環境の充実を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	業務内容が多岐にわたり複雑な事業が多いため、取りまとめなど、時間を要する業務が年度末に集中しすぎている。	
これまでの見直しや改善等の実績		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		改善（見直し）	中長期的な方向性	
目標年度	平成29年度		目標年度	
方向性の説明	保育環境改善事業費補助金について、手続きの方法等を見直しする。また、私立保育所へ提出書類の内容に関する指導を行い、申請時における事務効率化に努める。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	301	私立保育所施設整備補助事業							
中事業	01	私立保育所施設整備補助事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（事業補助）	
根拠法令	有	安心子ども基金管理運営要綱			
根拠例規	有	坂井市補助金等交付規則、子育て支援課所管補助金等交付要綱			
関連計画・マニュアル	有	子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	私立保育所において民営化等の移行による新たな施設整備等の環境整備をすることで、児童福祉の向上を図る。
実施手法等	私立保育所において施設整備等により環境整備をすることで、児童福祉の向上を図るため補助金を交付する。 【私立保育所施設整備補助】 ・私立保育所における施設等の環境整備に対する補助（県費補助）補助基準額の1/2 （市費補助）事業費から県補助分を控除した額の1/2

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	428,051	291,490	171,042
	人件費	2,685	2,844	2,811
	総事業費	430,736	294,334	173,853
人員	正職員	0.40 人	0.40 人	0.40 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.40 人	0.40 人	0.40 人
財源内訳	国県支出金	229,080	127,897	22,417
	その他特定財源	168,900	141,800	127,200
	一般財源	32,756	24,637	24,236

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	私立保育所開設数	ヶ所	目標	16	16	16	16
			実績	15	14	13	12
			達成率(%)	93.75	87.50	81.25	75.00
成果	指標の説明 民営化された保育所数						
指標	補助額	千円	目標	205,595	279,406	33,626	186,000
			実績	211,242	289,644	33,626	195,375
			達成率(%)	102.75	103.66	100.00	105.04
成果	指標の説明 私立保育所の施設整備に補助した額						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標に基づく評価	市内保育所の民営化においては、目標である16ヶ所まであと1ヶ所であり、引き続き民営化を進める。また、私立保育所の施設整備に対する補助について、引き続き補助を行い、保育環境の充実に努める。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	保育所の民営化計画は平成29年度で完了する見込みであるが、施設が老朽化しており環境整備が必要とみられる私立保育所が少なくとも2園ある。	
これまでの見直しや改善等の実績		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		改善（見直し）	中長期的な方向性	
目標年度	平成30年度		目標年度	
方向性の説明	保育所の民営化計画は平成29年度で完了する見込みであるが、今後は現施設の老朽化対策や増改築など、教育・保育環境を充実させるための整備等に対し、補助していく必要がある。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	351	特別保育事業							
中事業	01	特別保育事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	児童福祉法、次世代育成支援対策推進法			
根拠例規	有	坂井市補助金等交付規則、子育て支援課所管補助金等交付要綱			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	安心して仕事と子育てを両立できる環境を整えるための様々な保育サービスの必要性から、国・県の子育て支援事業の要綱に基づき事業を実施する。
実施方法手段	<ul style="list-style-type: none"> ・病気又は病気回復期のため集団保育が困難な児童を一時的に預かる保育を病院等に委託する。 【委託等先】①病児・病後児保育：春日レディスクリニック、わか保育園、三国病院、坂井松涛保育園 ②体調不良児対応：つぼみ保育園 ・保護者の様々なニーズに合わせて実施する特別保育に補助を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	141,734	52,424	103,752
	人件費	5,572	4,621	3,163
	総事業費	147,306	57,045	106,915
人員	正職員	0.83 人	0.65 人	0.45 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.83 人	0.65 人	0.45 人
財源内訳	国県支出金	84,537	21,195	52,398
	その他特定財源			
	一般財源	62,769	35,850	54,517

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	施設数	箇所	目標	5	4	4	3
			実績	5	4	4	2
		達成率(%)	100.00	100.00	100.00	66.67	
活動	指標の説明						
指標の説明		病児・病後児保育を委託等している施設数					
指標	利用者数	人	目標	1,700	1,600	1,600	1,500
			実績	2,228	1,849	1,841	1,747
		達成率(%)	131.06	115.56	115.06	116.47	
成果	指標の説明						
指標の説明		病児・病後児保育を委託等している施設を利用した延べ児童数					
指標	実施園数	園	目標	15	14	14	13
			実績	15	14	14	13
		達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	
成果	指標の説明						
指標の説明		私立保育所で特別保育事業を実施している園数					
指標	利用者延べ人数	人	目標	1,900	1,900	1,900	1,800
			実績	1,731	1,897	1,561	1,971
		達成率(%)	91.11	99.84	82.16	109.50	
成果	指標の説明						
指標の説明		すみずみ子育てサポート事業の利用者延べ人数					
指標に基づく評価	特別保育事業は市内の私立保育園で施設・職員の状況に応じて実施することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	特別保育事業の実施園数は職員数や園児数等により各園間でバラつきがあるので、園と協議して、さまざまな保育サービスに関する事業を実施しながら、保護者のニーズに応える。	
これまでの見直しや改善等の実績	国の制度改正等に伴い、補助要綱の見直しなどを行っている。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	保護者の様々なニーズに応じた保育の提供するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	351	特別保育事業							
中事業	06	つどいの広場委託事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	児童福祉法、子ども・子育て支援法				
根拠例規	有	坂井市地域子育て支援拠点事業実施要綱、坂井市子育てマイスター地域活動推進事業実施要綱				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	乳幼児を持つ親とその子どもが気軽につどい、交流し、育児相談等を行う場を設けることにより、子育てへの負担感を緩和し、安心して子育てができる環境を整備することで、地域の子育て支援機能の充実を図る。
実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を図る。 子育て等に関する相談、援助を実施する。 地域の子育て関連情報を提供する。 子育て及び子育て支援に関する講習等を月1回以上実施する。 施設での一時預かり（支援センターゆりのみ） 県が認定・登録した子育てマイスターを活用し、子育て支援の充実を図る

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	31,500	29,728	31,380
	人件費	1,343	1,422	703
	総事業費	32,843	31,150	32,083
人員	正職員	0.20 人	0.20 人	0.10 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.20 人	0.20 人	0.10 人
財源内訳	国県支出金	20,697	19,584	22,411
	その他特定財源			
	一般財源	12,146	11,566	9,672

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	施設数	箇所	目標	3	3	3	3
			実績	3	3	3	3
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
成果	指標の説明						
つどいの広場委託施設数							
指標	施設数	箇所	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
成果	指標の説明						
一時預かり実施施設数							
指標	延べ利用者数	人	目標	20,000	20,000	20,000	15,500
			実績	16,557	20,787	21,282	21,776
			達成率(%)	82.79	103.94	106.41	140.49
成果	指標の説明						
つどいの広場の延べ利用者数							
指標	延べ利用者数	人	目標	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績	1,257	930	1,694	1,794
			達成率(%)	83.80	62.00	112.93	119.60
成果	指標の説明						
一時預かりの延べ利用者数							
指標に基づく評価	乳幼児を持つ親とその子どもが気軽につどい、交流し、育児相談等を行う場を設けることで、地域における子育て支援機能の充実を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	保護者の様々なニーズに応じた保育の提供するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉法	目	04	保育園費
大事業	401	子育て支援センター事業							
中事業	01	子育て支援センター事業							

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管 部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	児童福祉法、子ども子育て支援法				
根拠例規	有	坂井市地域子育て支援センター設置要綱				
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	地域の子育て家庭等の育児不安に対応するため、子育てに対する多様な支援を実施し、安心して子育ての出来る環境の整備を図る。
実施方法等	<ul style="list-style-type: none"> 子育てで親子の交流の場の提供と交流の促進を図る。 子育て等に関する相談、援助を実施する。 地域の子育て関連情報を提供する。 子育て及び子育て支援に関する講習等を月1回以上実施する。

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	2,094	1,900	1,854
	人件費	34,996	5,616	10,036
	総事業費	37,090	7,516	11,890
人員	正職員	4.50 人	0.79 人	0.30 人
	臨時職員	2.00 人	0.00 人	3.14 人
	人員計	6.50 人	0.79 人	3.44 人
財源内訳	国県支出金	2,318	2,748	3,969
	その他特定財源		3,555	23
	一般財源	34,772	1,213	7,898

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	実施施設	箇所	目標	3	3	3	3
			実績	3	3	3	3
		達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	
成果	指標の説明 子育て支援センター開設箇所数						
指標	講座、講演会回数	回	目標	60	80	36	36
			実績	109	79	95	77
		達成率(%)	181.67	98.75	263.89	213.89	
活動	指標の説明 子育て及び子育て支援に関する講座等の開催回数						
指標	利用延べ人数	人	目標	27,000	25,000	25,000	23,000
			実績	28,270	30,178	29,779	29,661
		達成率(%)	104.70	120.71	119.12	128.96	
活動	指標の説明 子育て支援センターの延べ利用者数						
指標			目標				
			実績				
		達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	
指標に基づく評価	指標の説明 利用延べ人数は前年度に比べて減少したが、児童数自体も減少していることもあり概ね達成できた。講座等の回数は前年度より多く実施し、より多くの子育て親子が利用することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	妥当性に課題	
	基本は在宅で子育てしている保護者とその子どもを対象としているため、平日（月～金曜日）開所となっているが、平日就労している保護者等に対して、土曜日の開所について検討する必要がある。	
これまでの見直しや改善等の実績	平成29年度から試行的に、隔月で年6回土曜日に開所する。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	子育て親子への育児支援等を提供するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
大事業	601	保育所施設整備事業							
中事業	01	保育所施設整備事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業		
根拠法令	無					
根拠例規	無					
関連計画・マニュアル	無					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	公立保育所の0歳児等低年齢児の受入れのための増改築及び幼保園化・こども園化に備えた施設整備等を実施し、保育環境の向上と多様化する保育ニーズへの対応を図る。
実方手法手段	保育所民営化・幼保一元化計画に則り、計画的に順次増築及び改修を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	33,402	240,858	212,971
	人件費	2,350	2,488	3,163
	総事業費	35,752	243,346	216,134
人員	正職員	0.35 人	0.35 人	0.45 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.35 人	0.35 人	0.45 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	28,600	240,858	181,600
	一般財源	7,152	2,488	34,534

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	整備公立保育所・幼保園数	ヶ所	目標	1	3	3	2
			実績	1	4	2	1
			達成率(%)	100.00	133.33	66.67	50.00
成果	指標の説明 整備計画に則って整備した保育所・幼保園の数						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	公立保育所の整備は、ほぼ計画通りに進んできた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
	整備計画は平成30年度で完了する。
これまでの見直しや改善等の実績	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		完了	中長期的な方向性	
目標年度	平成30年度		目標年度	
方向性の説明	整備計画は平成30年度で完了する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	児童福祉施設費
大事業	051	児童館管理運営事業							
中事業	01	児童館管理運営事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業			
根拠法令	有	児童福祉法、児童福祉施設最低基準					
根拠例規	有	坂井市児童館条例、同条例施行規則、児童館運営委員会規則					
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画					

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	健全かつ創造的な遊び活動を体験させ、児童の情操や健康の増進を図るとともに、子供会やサークルなどの地域組織活動の育成振興を図る。
実方手法手段	・遊びや行事などを通して、異年齢の友達とのふれあいをすすめる。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	12,384	15,412	12,842
	人件費	43,736	6,896	5,904
	総事業費	56,120	22,308	18,746
人員	正職員	1.06 人	0.97 人	0.84 人
	臨時職員	22.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	23.06 人	0.97 人	0.84 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	281	272	263
	一般財源	55,839	22,036	18,483

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	年間利用人数	人	目標				
			実績	66,869	59,166	63,603	57,068
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 児童館の年間利用者人数						
指標	維持管理経費	円	目標				
			実績	49,004,284	48,486,297	41,351,888	10,638,723
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
活動	指標の説明 施設の維持管理に必要な経費						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	全体的にみて年間利用人数は増加しているが、減少している児童館もある。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	全体的に利用人数は増加しているが、減少している児童館もある。老朽化が激しい春江児童館については、コミュニティセンター改修にあわせて解体し、児童館機能を移設して新たに複合施設としての計画を進めている。	
これまでの見直しや改善等の実績	公共マネジメント白書に基づき、検討する児童館については、平成26年度までに地元への説明等を行ってきたが、進展していない。長畑児童館については、区集落センターとして改修を希望しており、今後の方向性における協議を進めている。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		改善（見直し）
目標年度		目標年度	平成32年度	
方向性の説明	公共施設マネジメント白書に基づき、近隣の公民館等に児童館機能等を移管しながら、閉館や地元への移譲を目指していく。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	児童福祉施設費
大事業	101	放課後児童対策事業							
中事業	01	放課後児童対策事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	子ども子育て支援法、放課後子どもプラン推進事業実施要綱			
根拠例規	有	坂井市放課後児童健全育成事業実施要綱			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	就労等により昼間家庭に保護者のいない市内の小学校に通う子ども達に、遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。
実施手段等	<ul style="list-style-type: none"> 児童の健康管理、安全確保、情緒の安定を図る。 児童クラブでの生活や活動への意欲と態度の形成を図る。 遊びを通じての自主性、社会性、創造性の向上を図る。 児童の遊びの活動状況の把握と家庭への連絡を行う。 家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	97,813	70,958	63,332
	人件費	151,733	11,161	116,009
	総事業費	249,546	82,119	179,341
人員	正職員	1.61 人	1.57 人	1.18 人
	臨時職員	93.00 人	0.00 人	42.66 人
	人員計	94.61 人	1.57 人	43.84 人
財源内訳	国県支出金	109,780		73,750
	その他特定財源	52,945		42,904
	一般財源	86,821	82,119	62,687

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	クラブ数	ヶ所	目標	34	35	34	33
			実績	41	33	33	33
			達成率(%)	120.59	94.29	97.06	100.00
成果	指標の説明 公立、民間合計のクラブ数						
指標	登録児童数	人	目標				
			実績	1,678			
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明 公立、民間合計の登録児童数により、需要を把握できる						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
成果	指標の説明						
指標に基づく評価	年々、利用希望者が増加しているため、目標は達成している。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	入会希望者全員を受け入れるためには、施設としての規模が十分でない。	
これまでの見直しや改善等の実績	小学校の空き教室、旧幼稚園舎を児童クラブ室として使用するため、トイレ改修、エアコン設置工事などを行った。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	放課後における子どもたちの遊びや生活の場を提供するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	母子保健費
大事業	101	養育医療給付事業							
中事業	01	養育医療給付事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-5	健康づくりの推進		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	母子保健法			
根拠例規	有	坂井市養育医療費給付事業実施要綱			
関連計画・マニュアル	有	坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画、養育医療事務マニュアル			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	一般の新生児に比べ疫病にかかりやすい未熟児に対し、医療費を公費で負担し生後すみやかに適切な処置を講じることで、出生児の健康を保持・増進することを目的に実施する。
実施手法等	【給付の内容】指定医療機関における入院治療のみ。 【費用】未熟児の属する世帯の所得税額により一部自己負担。 【給付の決定】申請があったものに対し、給付を決定した時は養育医療券を発行する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	5,863	8,688	9,054
	人件費	1,477	853	1,054
	総事業費	7,340	9,541	10,108
人員	正職員	0.22 人	0.12 人	0.15 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.22 人	0.12 人	0.15 人
財源内訳	国県支出金	4,479	5,736	5,589
	その他特定財源	956	1,391	1,493
	一般財源	1,905	2,414	3,026

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	給付決定者数	人	目標	40	40	30	30
			実績	31	39	44	35
			達成率(%)	77.50	97.50	146.67	116.67
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	養育医療において、出生児の健康保持・増進を図ることができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	疫病にかかりやすい未熟児に適切な医療を提供するために、継続する。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大事業	051	幼稚園管理事業							
中事業	01	幼稚園管理事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策			
	施策	2-3	子育て支援の充実			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業		
根拠法令	有	教育基本法、学校教育法、幼稚園設置基準				
根拠例規	有	坂井市立幼稚園の管理規則				
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、福井県教育振興基本計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	市内3か所の幼稚園（三国南、春江、春江東）の施設を良好に保つための維持管理を行い、よりよい教育環境・保育環境を維持し、幼児教育等の充実を図る。
実施手法等	・修繕や改修、各種点検・保守業務、複写機のリースなど、総合的な維持管理により、教育・保育の環境維持を行う。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	6,274	9,749	8,759
	人件費	2,014	4,479	4,990
	総事業費	8,288	14,228	13,749
人員	正職員	0.30 人	0.63 人	0.71 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.30 人	0.63 人	0.71 人
財源内訳	国県支出金		6,108	8,721
	その他特定財源	362		
	一般財源	7,926	8,120	5,028

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	入園児童数	人	目標				
			実績	71			
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明		三国南・春江・春江東幼保園の幼稚園部通園人数					
指標	幼稚園の施設数	園	目標	3	2		
			実績	3	2		
			達成率(%)	100.00	100.00	0.00	0.00
指標の説明		幼保一元化（幼稚園型）した園数					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		平成28年度末で、公立幼稚園は全て幼保一元化を終えることができ、利用者の就労状況などにより、選択しやすい利用施設の環境を整えることができた。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績	保育園部と比べ幼稚園部の利用者数は少なく、特に三国南や春江、春江東幼保園は施設定員に対しての利用者数が少ない。また、0~2歳児において他の幼保園や保育園に利用希望者が増えていることから、受入が厳しくなる園も出てきている。		
	平成28年度末で、幼保一元化（保育所型、幼稚園型）の計画が完了した。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		完了	中長期的な方向性	
目標年度	平成29年度		目標年度	
方向性の説明	幼保一元化計画の完了に伴い、保育所管理運営事業に統合する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大事業	201	幼稚園就園奨励事業							
中事業	01	幼稚園就園奨励事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	市民福祉部
	基本計画	6-2	児童福祉の充実		子育て支援課
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-3	子育て支援の充実		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	補助金事業（事業補助）	
根拠法令	有	幼稚園奨励費補助金交付要綱			
根拠例規	有	幼稚園保育料減免に関する規則ほか			
関連計画・マニュアル	有	坂井市総合計画、坂井市教育基本計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	経済的理由により就学が困難な園児の保護者に対して必要な援助を行い、幼児教育の振興を図る。
実施手法等	国の幼稚園就園奨励費補助限度額を基準に坂井市内の私立幼稚園が徴収する保育料に対応させて算出した額を補助する。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	17,869	9,032	5,374
	人件費	671	5,332	1,757
	総事業費	18,540	14,364	7,131
人員	正職員	0.10 人	0.75 人	0.25 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.10 人	0.75 人	0.25 人
財源内訳	国県支出金	3,336	2,217	1,333
	その他特定財源			
	一般財源	15,204	12,147	5,798

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	減免申請決定者数	人	目標				
			実績	58			
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明		幼稚園就園奨励費補助対象者					
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		平成27年4月から施行された子ども子育て支援新制度や制度の改正により、通園する園児の対象者の拡大や、保護者の所得状況に応じた補助金・負担金を交付することができ、今まで以上に経済的負担の軽減を図ることができた。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
これまでの見直しや改善等の実績			

6. 今後の方向性

短期的な方向性		中長期的な方向性		継続
目標年度		目標年度		
方向性の説明	幼児教育の振興における経済的負担を軽減するために、継続する。			

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	13	諸支出金	項	02	基金費	目	07	交通遺児救援基金費
大事業	001	交通遺児救援基金							
中事業	01	交通遺児救援基金							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管部局	市民福祉部	
	基本計画	6-2	児童福祉の充実			子育て支援課	
総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策				
	施策	2-3	子育て支援の充実				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	内部管理事業			
根拠法令	無						
根拠例規	有		交通遺児救援基金条例				
関連計画・マニフェスト	有		坂井市福祉保健総合計画、坂井市子ども・子育て支援事業計画				

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	交通遺児救援資金の財源に充てるため、毎年度基金として積立てる。
実方手法手段・	

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	3	3	3
	人件費	336	71	70
	総事業費	339	74	73
人員	正職員	0.05 人	0.01 人	0.01 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.05 人	0.01 人	0.01 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	3	3	3
	一般財源	336	71	70

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	支給児童数	人	目標				
			実績	2	2	2	2
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
活動	交通遺児救援基金	円	目標				
			実績	10,354,312	10,352,231	10,439,622	10,526,991
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価	交通遺児に救援金を支給することができた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	課題はない
これまでの見直しや改善等の実績	交通遺児に対し、基金を有効に活用する。

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度			目標年度		
方向性の説明	交通遺児への救援資金として支援するために、継続する。				